

学校の経営(令和7年度 枚方市立第二中学校 学校運営方針)

(1)教育目標: 校訓「自主・敬愛」

- ・校訓「自主・敬愛」の精神を基盤とした人格の完成をめざす。
- ・礼節を重んじ、誠を尽くし、豊かな心で社会に貢献する人材を育成する。

(2)令和7年度学校教育努力点

自ら 考え、挑み、未来をそうぞうする力の育成

(3)めざす生徒像

- ①自ら学び、判断、行動できる生徒
- ②自他を尊び、高め合える生徒
- ③「ジブンゴト」として考えられる生徒

(4)めざす学校像

持続可能な社会の造り手を育成する持続可能な学校

(5)重点事項

1.人権教育の推進

- ①正しい人権意識の育成
- ②人権を大切にし、集団としての規律を守り、すべての生徒が生き生きと自己実現を図れる学校

2.共通理解・共通認識による生徒指導

- ①規則正しい生活習慣の定着
- ②社会性・規範意識の育成
- ③自主性の育成
- ④心の成長を重視

3.学習指導の充実

- ①基礎的・基本的な学力の確実な定着
- ②広く、深く考えるための授業展開の工夫
- ③一人ひとりのまなびに寄りより学習ツールの活用

4.進路指導の充実

- ①自ら、未来をそうぞうする力の育成
- ②すべての生徒に進路を保障するための適切な情報提供と進路相談の充実

5.支援教育の充実

- ①「ともに学び、ともに育つ」教育活動の一層の充実。
- ②学校全体で取り組む組織体制

6.教育相談の充実

- ①対話をベースにした一人ひとりの生徒への支援体制の確立
- ②不登校生徒への対応の工夫
- ③スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや関係諸機関との連携

7.地域とともにある学校づくり

(1)小中一貫教育の推進

- ①義務教育9年間を見据えた知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成。
- ②小学校との授業・研修会・生指交流会等の持続可能な連携。

(2)地域機関との連携

- ①PTAや地域教育協議会、校区コミュニティ協議会等との連携。
- ②学校だよりやホームページ等による情報発信及び学校評議員、地域の教育資源や人材の積極的な活用。

8.教職員の資質向上

- ①社会の変化を前向きに受け止め、主体性・個性を發揮しながら、学び続ける教職員。
- ②教職員の労働安全衛生に対する意識の醸成を図り、健康保持及び快適な職場環境の構築。